

2024年度



吉小だより

壺分小学校
〒630-0222
生駒市壺分町 356-1
TEL : 0743-76-8615

9月も半ばになろうかというのに、暑さ指数(WBGT)の数値を気にしながら教育活動を進める日が続いています。地球温暖化の影響で、今世紀末には日本は「亜熱帯化」とするとの記事を目にしたことがあります、これもその影響でしょうか。

昨日、2年生が東大阪市立児童文化スポーツセンター「ドリーム21」へ社会見学で行ってきました。来週火曜日には5年生が滋賀県立琵琶湖博物館に、月末には6年生が修学旅行で広島、姫路方面に行く予定になっています。学校から外に出て、様々なものや事柄を直に見たり触れたりすることで、児童一人ひとりが興味を持ち探求心が芽生えたり、新しい行動を起こしたりすることを期待しています。

来週末ぐらいまでは真夏日が続く予報が出ています。学校としましては、児童の安全を第一に考え、教育活動を進めてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

☆「渡るなら Let's sign」という合言葉について学びました



8月26日(月)に生駒警察署の交通課と生駒市防災安全課の交通指導員の方に来ていただきました。7月に1年生が交通安全教室の出前授業をしていただいた時に学んだ「渡るなら Let's sign」という合言葉について、始業式の後、交通課の方から全校児童に講和をしていただきました。

「渡るなら Let's sign」という合言葉のもと、信号のない横断歩道を横断するときは、「手をあげるなどして、運転者に横断の意思を明確に伝える」ということの大切さを教えていただきました。また、渡った後に運転手さんに会釈したりお礼を言ったりすることについても学びました。

☆ 被爆体験の講和をしていただきました



9月5日(木)の1,2時間目に、(公財)広島平和文化センター広島平和記念資料館からヒロシマピースボランティア、被爆体験伝承者、被爆体験を伝授する会の一員として活動されている方に来ていただき、6年生に被爆体験の講話をしていただきました。

原子爆弾で被害を受けた人々の様子や原子爆弾が投下された直後の広島の様子、原子爆弾について、現在の世界の中での核のこと等について話していただきました。当時広島一中の生徒だった被爆体験者が、300人いた同級生が。原子爆弾によってわずか19人になってしまったという話が心に残っています。

講話後、お話しいただいた方から、いろいろな質問がたくさん出たことで、講話を集中して聞いてくれたことや児童の学びの深まりについてお褒めの言葉をいただきました。

修学旅行で、さらに学びを深めてくれると思います。

☆ 授業参観を実施しました



9月5日(木)に1,2年生、10日(火)に3,4年生の授業参観を実施させていただきました。また、5,6年生については本日実施させていただいております。

授業参観の学級懇談会にも多くの保護者の方が残っていただきました。

残暑厳しい中、多くの保護者の皆様にご来校いただき、お子様の様子を見ていただきありがとうございました。